注１　国際規制物資の使用等に関する規則第48条第21項、第22項又は第23項の規定に基づき提出する全ての報告書につき、国際規制物資計量管理区域（以下「ＡＣＡ」という。）ごとに「０００１」から欠番、重複のない一連の番号を記載すること。
２　計量管理規定で定めるＡＣＡの符号を記載すること。
３　在庫状況の変動が生じた日を含む月の始まりと終わりの年月日を記載すること。
４　別記様式第４の注４の例により記載すること。
５　別記様式第４の注５の例により記載すること。
６　別記様式第４の注６の例により記載すること。
７　別記様式第４の注７の例により記載すること。
８　別記様式第４の注９の例により記載すること。
９　イ　報告する減速材物質の重量が10桁を超えることにより「数量」の欄において複数行で報告する必要が生じる場合は、当該欄の２行目以降に「Ｃ」と記載すること。
ロ　既に報告したデータを削除する場合は「Ａ」と記載すること。
10　在庫状況の変動が生じた年月日を記載すること。
11　いずれか一方の欄に当該ＡＣＡの符号を記載し、他方の欄には相手がある場合のみ相手先のＡＣＡの符号を記載すること。
12　次の表の左欄に掲げる原因又は事項に応じ、それぞれ右欄に掲げる符号を記載すること。

増加又は減少	輸入	ＲＦ
	国内受入れ（国内の他のＡＣＡからの受入れ）	ＲＤ
	生産	ＰＨ
	再生	ＲＨ
	事故増加（予期しない発見による減速材物質の増加）	ＧＡ
	輸出	ＳＦ
	国内払出し（国内の他のＡＣＡへの払出し）	ＳＤ
	損失（通常発生する損失）	ＬＳ
	消費	ＣＬ
	廃棄（工場又は事業所において行われる廃棄を除く。）	ＷＡ
	事故損失	ＬＡ
試験研究用等原子炉設置者及び発電用原子炉設置者のみに係る事項	減速材としての使用の状況への移行	ＩＵ
	保管の状況への移行	ＯＵ

13　次の表の左欄に掲げる減速材物質の区分に応じ、それぞれ右欄に掲げる符号を記載すること。

重水又は重水素	ＨＷ
原子炉級黒鉛	ＧＨ
ジルコニウム	ＺＩ
その他の減速材物質	ＯＭ

14　別記様式第５の注14の表の左欄に掲げる区分に応じ、それぞれ右欄に掲げる符号を記載すること。
15　減速材物質の重量をグラム単位で記載し、１グラム未満の端数は四捨五入すること。
16　別記様式第４の注21の例により記載すること。
17　別記様式第４の注25の例により記載すること。
18　別記様式第４の注26の例により記載すること。
備考１　この用紙は、日本産業規格Ａ４のつづり込み式とすること。
２　この報告書は、ＡＣＡごとに別葉で作成すること。

別記様式第18（第48条関係）
（その１）

報告年月日	
報告番号	（注１）

減速材物質在庫報告書

原子力規制委員会　殿

住所
氏名　（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第67条第１項及び国際規制物資の使用等に関する規則第48条第22項（第23項）の規定により、次のとおり報告します。

工場又は事業所	名称		事務上の連絡先	名称	
				所在地	
	所在地			所属部署	
				報告書の作成者の氏名	
国際規制物資計量管理区域の符号		（注２）		電話番号	
				電子メールアドレス	